

令和6年度 播磨圏域連携中枢都市圏 連携事業進捗一覧(令和6年12月末現在)

全56項目

役割	分野	事業 No	具体的取組	取組概要	実施事業
1 圏域全体の経済成長のけん引	産学官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備	1	播磨圏域経済成長戦略の推進	圏域内の企業、大学、研究機関、金融機関及び地方公共団体等で構成する播磨圏域成長戦略会議を開催し、圏域の経済成長戦略の策定及びフォローアップを行う。 ・播磨圏域成長戦略会議の開催 ・播磨圏域活性化推進検討会の開催 ・産学官民との連携	【播磨圏域成長戦略会議】 ・1/21 事前担当者会議、2/5 播磨圏域成長戦略会議 【播磨圏域活性化推進検討会】 ・4/22、7/16、8/7、9/18に開催 【ビジョン策定】 ・5/1、第1回経済成長のけん引部会会議 ・6/26、第2回経済成長のけん引部会会議 ・6/28、生活関連機能サービス研究会(環境・エネルギー) ・7/12、生活関連機能サービス研究会(スポーツ振興) ・7/23、生活関連機能サービス研究会(地域公共交通) ・8/2、生活関連機能サービス研究会(ICTインフラ整備) ・8/8、第3回経済成長のけん引部会会議 ・8/8、生活関連機能サービス研究会(災害対策) ・9/3、生活関連機能サービス研究会(環境・エネルギー) ・9/26、生活関連機能サービス研究会(環境・エネルギー) ・12/12、第4回経済成長のけん引部会 【その他】 ・7/17、3圏域(備後、高梁川、播磨)担当者会議(福山市) ・1/9、八戸市議会行政視察・意見交換 ・通年、「播磨圏域版・地域の未来予測」作成
		2	圏域における地域経済循環の推進	播磨圏域における地域経済循環の確立に向けた調査・検討を行う。 ・地域経済循環の分析 ・各市町の担当者及び関係団体の担当者による会議を開催し、施策の調査・検討を行う。	・通年、播磨圏域の基幹産業に関する調査
		3	播磨圏域の情報発信	関係市町の広報誌やウェブサイト等の各種広報媒体を活用し、圏域の取組について圏域住民への普及啓発を行う。 ・播磨圏域の取組を紹介する番組を制作し年間を通じてサンテレビの「はりまサタデー9」で放映 ・播磨の応援キャラクター「もりい」の着ぐるみを活用しイベント等で播磨圏域の知名度を向上	【はりまサタデー9】 13回放送済み (放送予定)1/25、2/22、3/8 【はりま読本】 ・市政出前講座「はりま読本で播磨の魅力を学ぼう！」2回実施 ・姫路城内売店、姫路市政情報センターにて販売 【もりい】 全国酒まつり(アクリエ姫路)、市川まつり等でPRを実施 【PR動画】 ・ミント神戸大型ビジョン・全国都市問題会議等での放映 ・姫路市連携中枢都市圏HPにPR動画を掲載
	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成	4	新産業の創出支援	圏域のものづくり力を強化し、新産業を創出するため、高度な研究開発機能の活用を促進する。 ・放射光施設活用促進事業 ・スーパーコンピューター活用促進事業 ・科学技術基盤やものづくりに関するセミナー等の開催や情報誌等への掲載	・9月、姫路経済情報誌File秋号へ記事掲載 ・12月、放射光分析実習 ・3月、ものづくり力向上セミナー ・通年、放射光施設活用促進補助金 ・通年、スーパーコンピューター活用促進補助金
		5	ものづくり支援事業	姫路ものづくり支援センターなどを通じて、圏域内の企業のものづくりを支援する各種事業を実施する。 ・ものづくりに関する技術相談への対応 ・産学連携の支援や産産(異業種間)のビジネスマッチングへの支援 ・国・県・市や各種団体等の支援情報の提供 ・特許・商標・意匠等の知的財産権取得への支援 ・新製品等販路開拓情報の提供 ・IT活用に関する技術相談への対応	【姫路ものづくり支援センター】 ものづくり技術相談、IT活用技術相談等に対応 【姫路商工会議所、姫路市商工会が実施する圏域内における商談会の開催支援】 8月～12月 姫路市商工会にてバーチャル展示会を開催 9月 姫路市商工会が「国際フロンティア産業メッセ」(神戸)へ中小企業者と合同で出展

役割	分野	事業 No	具体的取組	取組概要	実施事業
1 圏域全体の経済成長のけん引	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	11	「播磨地域ブランド」の確立	播磨圏域連携中枢都市8市8町にて、農水産品等をはじめとする播磨地域の地場産品のブランド化、付加価値の向上を目指す。 ・オフィシャルWebサイトの運用(アーカイブ、動画など) ・全国規模の展示会への出展 ・地域醸造のガイドブックの配布 ・「はりまの酒」GI取得後のPR	【オフィシャルWebサイトの運用】 ・通年、オフィシャルWebサイトの運用 ・地域醸造のガイドブックの配布 ・「はりまの酒」GI取得後のPR
		12	地場産品の販路開拓支援	播磨の地場産品を圏域内外でPRし、販路拡大を図る。 ・圏域内での醸造イベント(食育ワークショップ・ポップアップイベント)の開催・マルシェ等への出店 ・取扱店の確保など、売場拡大の取組 ・商工会議所、商工会が実施する圏域内における商談会の開催支援及び商談成立に向けた相談支援	【姫路商工会議所、姫路市商工会が実施する圏域内における商談会の開催支援】 8月～12月 姫路市商工会にてバーチャル展示会を開催 9月 姫路市商工会が「国際フロンティア産業メッセ」(神戸)へ中小企業者と合同で出展 【播磨圏域内での地場産品PRイベントの開催】 7月～9月 播磨の日本酒試飲会を開催 10/17、18 「第86回全国都市問題会議」にて物販ブースを出展 11/2～4 全国陶器市にて連携市町PRブースを設置
		13	農商工等連携の推進	農水産物の生産技術等の研究や競争力強化に向け、生産者・商工業者・大学等との農商工等連携を推進する。 ・農業団体等の関係機関との連携 ・大学と連携した水産資源の養殖技術研究 等	【旬の農産物イベント】 ・8/9 姫路網干メロンフェア ・12/21 姫路安富ゆずフェア ・2/5 姫路いちごフェア 【産官学協働マアナゴ研究事業】 ・4/30 近畿大学担当者と協議 ・7/12 親アナゴ発送
1 圏域全体の経済成長のけん引	戦略的な観光施策	14	圏域の観光動向の把握	戦略的な広域観光を推進するため、圏域内の観光動向について把握等を行う。	・8月、事務主管者会議の開催 調査手法の検討 ・5-2月、姫路市観光動向調査の実施 4回
		15	広域観光の推進	圏域の多様な観光素材を活用した広域観光ルートの設定や圏域の魅力発信を行い、滞在型観光を推進する。 ・地域の観光素材の発掘、充実 ・日本遺産の活用 ・観光ニーズに合わせた広域観光ルートの設定 ・プロモーション活動やファムツアーの実施 ・西播磨観光協議会など広域観光団体との連携	・8月、事務主管者会議の開催 ・10-11月、パンフレット設置 ・通年、観光キャンペーン等での圏域の観光情報PR ・通年、圏域の日本遺産等の観光キャンペーン(未実施) ・通年、日本遺産PRパネルの掲出(書写他) ・通年、姫路市内の大規模集客イベントでパンフレット配布 ・セミナー・商談会への参加、2回 ・通年、観光ウェブサイト「はりま路をゆく」運営 ・通年、姫路市観光案内所に播磨圏域PRブース設置 ・通年、圏域の観光案内所での相互PR ・通年、西播磨観光協議会など広域観光団体との連携 ・観光キャンペーン、会員向けセミナー、講演会開催
		16	インバウンド観光の推進	外国人観光客の受入体制の整備や、海外への多様な観光情報の発信により、外国人観光客の誘致を促進する。 ・外国語パンフレット等の作成、Wi-Fi環境及び誘導サインの充実 ・食の多様性に対応した受入環境の充実 ・日本政府観光局(JNTO)Webサイトや観光情報誌等への観光情報の掲載 ・オリンピック等スポーツイベントや万博等に合わせた圏域観光情報の発信強化	・8月、事務主管者会議の開催 ・通年、着地型観光プログラム新規開発、情報発信 ・通年、関西観光本部等との外国人観光客誘致に向けた各種連携・情報発信、大阪万博までに外国からの誘客を図る
		17	大規模集客イベントの開催・PR	関係市町及び関係機関・団体とともに、広域的な視点を盛り込んだ大規模集客イベントを開催し、訪れた観光客に圏域の観光資源や特産品等の魅力を発信し、更なる交流人口の増加を図る。	・5月、姫路お城まつりに連携市町のブース出展 ・8月、事務主管者会議の開催 ・通年、各種大規模集客イベントの開催
		18	広域対応型MICEの誘致	関係市町及び関係機関・団体とともに、大規模会議等の誘致活動及び支援を行い、世界遺産や国宝などの歴史的建造物をはじめ、豊かな食文化や風土・自然など様々な観光資源を活用し、圏域での広域対応型MICE誘致を推進する。 ・国際会議等の誘致、開催支援 ・ユニークベニユーの充実 ・地域資源を活用したエクスカーションの充実 ・文化コンベンションセンターの活用に向けた検討 ・圏域内関連ビジネスとのマッチングの促進	・8月、事務主管者会議の開催 ・通年、コンベンション商談会への出展1回、展示会への出展4回 ・通年、東京・大阪の学会等への誘致活動 ・通年、圏域の大学・研究機関等への働きかけ ・通年、コンベンション経済波及効果等調査

役割	分野	事業 No	具体的取組	取組概要	実施事業
2 高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供	19	二次救急医療体制の確保	姫路市休日・夜間急病センターで対応が困難な重症患者を移送するため、後送輪番医療機関におけるベッド及び医療従事者の確保を図る。	・通年、救急医療施設後送委託事業 診療科：夜間6、休日昼間9 ・通年、救急医療従事者確保緊急対策事業 ・通年、小児・周産期救急医療体制整備事業
		20	三次救急医療機関との連携	県立はりま姫路総合医療センターと用地の無償貸付や高度シミュレーター活用による医療人材の育成など連携を図る。兵庫県立はりま姫路総合医療センターが三次救急医療の機能を十分に発揮出来るよう必要な支援を検討していく。	・通年、県立はりま姫路総合医療センターに対する土地の無償貸与 ・通年、高度シミュレーター活用による医療人材の育成支援
		21	医療従事者の確保	臨床研修医への奨励金貸与、市内臨床研修病院と連携した、医学生向け就職説明会への参加や、看護師病院合同就職説明会の開催など、医療従事者確保に取り組む。	・6/2、医学生向け就職説明会への姫路市内医療機関の参加（オンライン） ・11/30、看護職合同就職説明会 ・通年、臨床研修医奨励金事業
	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	22	姫路駅周辺整備事業の推進	播磨の玄関口である姫路駅周辺を整備し、魅力ある都心空間を形成する。 ・JR姫路駅北駅前広場等を中心とするエントランスゾーンの管理及び圏域の住民や観光客が集う「賑わい・憩いの空間」としての活用促進 ・JR姫路駅東側に位置するキャスティタウンにおける、回遊性の向上と新たな賑わいの創出 ・イベントゾーンにおける、播磨の連携中枢都市にふさわしい交流の拠点としての姫路市文化コンベンションセンター及びキャスティ21公園の一体的な整備 ・JR姫路駅南側の美装化と防災機能の向上 ・姫路駅周辺土地区画整理事業による「姫路の顔づくり」「播磨の顔づくり」としてふさわしい街区の形成	【姫路駅北駅前広場等の管理】 ・姫路駅北駅前広場等の管理 【JR姫路駅南側の美装化等】 ・城陽76号線電線共同溝整備工事(未実施) ・城陽76号線歩道舗装改良工事 【姫路駅周辺土地区画整理事業】 ・内環状東線の整備 ・残移転物件の補償交渉
		23	都市交通システムの整備促進	鉄道駅のバリアフリー化や交通結節点機能の整備により、公共交通の利用環境を改善する。 ・山陽電鉄飾磨駅北側改札口新設事業 ・山陽電鉄大塩駅の橋上駅化、駅前広場及び駅周辺道路のバリアフリー化 ・JR英賀保駅北改札口設置事業 ・JR姫路・英賀保間新駅の整備計画の推進 ・太市駅周辺整備事業	・通年、JR英賀保駅周辺整備事業（北改札口設置、自由通路整備） ・通年、手柄山JR新駅周辺整備事業（新駅の設置、駅前広場整備） ・通年、JR仁豊野駅周辺整備事業（西改札口設置、駅前広場整備） ・通年、山電的形駅周辺整備事業（北改札口設置、駅前広場整備） ・通年、JR京口駅周辺整備事業（駅バリアフリー化、駅前広場改良） ・通年、山電西飾磨駅周辺整備事業（駅バリアフリー化、駅前広場改良）
	高等教育・研究開発の環境整備	24	市内大学及び連携大学支援	市内大学と播磨圏域連携中枢都市圏にある企業との協同研究や、本市の政策に提案等を行い、かつ本市と包括連携協定を締結している大学の教員・学生等による研究活動に対して助成を行う。 ・奨学学術振興事業(産学協同研究助成金) ・姫路市大学発まちづくり研究助成事業	①姫路市大学発まちづくり研究助成の実施 申請9件 ②産学協同研究助成の実施 申請 10件

役割	分野	事業 No	具体的取組	取組概要	実施事業
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	感染症予防対策及び健康管理等の強化	25	新型インフルエンザ等の予防対策と医療機関受診に関する連携	新型インフルエンザ等の感染症の予防に連携して取り組む。 ・感染症発生時の医療機関受診や住民接種における対応に関する意見交換 子どもの急病やけがの場合に、専任の看護師等が医療機関の受診の必要性や応急手当などについてアドバイスをを行い、患者や家族の不安解消を図るとともに、医療機関の適切な受診を促す電話相談。	・10～1月、広域での高齢者インフルエンザ予防接種の実施 姫路市、たつの市、太子町、宍粟市
		26	ライフステージに応じた広域的ながん対策の推進	がん検診(5大がん)受診率の向上をめざした、職域を巻き込んだ啓発活動の推進、AYA世代への啓発活動及びがん患者に対する広域的な対策を検討する。	・5/12 ピンクリボン母の日キャンペーン ・7/17 第1回連携中枢都市に係る連携事業会議 ・9月 第2回連携中枢都市に係る連携事業会議未実施 ・10/1 ピンクリボン街頭キャンペーン(姫路駅北側)実施 ・10/1 姫路城ライトアップ 9/25～10/ 3「アクリエひめじ」ライトアップ 9/24～10/6 姫路市保健所ライトアップ ・連携市町ピンクリボンライトアップ 9/26～10/6 龍野城、10/4～10/6醤油の郷大正ロマン館、 9/30～10/17 アスティアかさい 10/1 赤穂城、 10/1～10/31 宍粟防災センター 10/1～10/19 ウェルネージュかこがわ 10/3～10/31 太子町役場庁舎、10/3～10/31 太子町保健福祉会館 ・ピンクリボンキルト展 10/1～10/3姫路市役所1階ロビー 10/7～10/17こどもの未来健康支援センター みらいえ 10/17～10/31南保健センター・飾磨支所 ・2月 第3回連携中枢都市に係る連携事業会議 実施予定なし
	成年後見支援体制の充実	27	成年後見支援センター事業に関する連携	姫路市社会福祉協議会が運営する姫路市成年後見支援センターが実施する、成年後見制度に係る各種相談業務等の共同利用について協議・検討する。	・通年、一般相談及び専門相談への対応
		28	成年後見制度の普及啓発	関係市町全体で成年後見支援制度に係る普及啓発を図るため、姫路市が開催する権利擁護フォーラム、市民後見人養成講座等への圏域住民による参加及び活用を協議、検討する。	・7/25～2/20、市民後見人養成講座 ・10/23、11/15、11/29、公開講座 ・2/16 姫路市権利擁護フォーラム開催予定
	スポーツ振興	29	29 スポーツ合宿・スポーツ大会等の誘致促進	各種スポーツ合宿・スポーツ大会や教室、講演会等の開催に伴う事前合宿等の誘致を通じたスポーツ振興施策等について協議・検討する。	・7月、トップアスリートを招いたスポーツ教室の開催
		30	30 スポーツ関連情報交換の促進による地域間交流の推進	関係市町のスポーツイベントやスポーツ施設に関する情報発信を強化し、イベント参加者や施設利用者の地域間交流を推進する。 ・ひめじスポーツコミッションのホームページの活用 ・関係市町によるイベント情報等の共有と周知への協力	・通年、スポーツイベントやスポーツ施設の情報発信 ・通年、メール等による連携市町担当者の情報共有
		31	31 スポーツ指導者の育成	関係市町から参加者を募り、スポーツメディカル研修会を開催する。	・2月、スポーツトレーナー等を招いた講演・講習会を開催予定
	文化芸術振興	32	文化芸術活動の推進	関係市町が実施している文化芸術に関するイベント等の情報を集約し、各市町が有する様々な広報媒体を通じて情報発信するとともに、各イベント等への住民の参加を促す。 ・文化情報姫路の発行 ・文化情報赤穂の発行 ・ル・ボン国際音楽祭の共同開催(姫路市及び赤穂市)	・ル・ボン国際音楽祭2024の開催(赤穂市、姫路市) 【開催日程】2024/10/6～2024/10/13 ・通年、音楽のまち・ひめじHPでの情報発信 ・通年、文化情報姫路、文化情報赤穂の発行
	公立夜間中学による就学の機会の提供	33	公立夜間中学による就学の機会の提供	令和5年4月に開校する姫路市立あかつき中学校について、圏域内の住民に十分な広報を行い、義務教育を受ける機会を実質的に保障し、圏域内の多様な学びの場の充実を図る。	・随時、姫路市立あかつき中学校にて、入学等に関する個別相談受付 (8月末まで当該年度で入学可能) ・通年、姫路市立あかつき中学校に関する広報活動(広報チラシ等作成の際は、圏域市町の教育委員会にも情報提供) ・姫路市立あかつき中学校体験会・入学説明会の開催(時期未定)

役割	分野	事業 No	具体的取組	取組概要	実施事業
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	社会教育施設の相互利用	34	博物館等の相互利用促進	関係市町内に所在する博物館等の利用について、関係市町在住の4歳児から中学3年生までの幼児・児童・生徒を対象に利用条件の統一化など相互利用拡大を図る。	・通年、どんぐりカード配布
		35	図書館の相互利用促進	関係市町が設置する図書館において、関係市町在住の住民に対して、相互に図書の貸出等のサービスを提供する。また、利用者の利便性向上のためにマイナンバーカードでの図書貸出の相互利用についても推進する。	・通年、図書館相互利用 ・通年、マイナンバーカードを用いた貸出 姫路市、相生市、赤穂市、福崎町、加西市、市川町、宍粟市 ・通年、マイナンバーカードの住民への啓発 ・通年、8市8町横断検索ホームページの更新・修正 ・通年、電子図書館の利用 加古川市・赤穂市・姫路市・加西市
	社会教育施設の相互利用	36	姫路市男女共同参画推進センター「あいめっせ」の利用促進	男女共同参画の推進に関する学習、啓発などの活動を行っている圏域内の団体に活動の場と情報の提供を行い、市民交流の促進とその活動を支援する。	・11/23、あいめっせフェスティバルの開催 ・通年、登録団体への支援 センター使用料の減免、申込の優先 グループ活動室の利用 登録団体連絡会の開催 登録団体の情報についてHPに掲載 男女共同参画に関する情報の提供
		37	姫路市市民活動・ボランティアサポートセンターの利用促進	公益性のある市民活動を行っている圏域内の団体に活動の場と情報の提供を行い、市民交流の促進とその活動を支援する。	【ボランティア関連情報の発信】（市町担当者、市町社協宛） ・ひめじNPO・ボランティア通信の送付(毎月) ・圏域内を対象としたセンター主催事業の案内チラシ送付(随時) 【登録団体への支援】 情報発信・提供、マッチングなど各種相談対応（通年） 関連施設使用料減額、印刷室、活動室等の利用(通年)
	文化財等の保護及び活用	38	郷土資料デジタルアーカイブの運営	関係市町と共同で構築した、郷土資料をインターネット上で閲覧可能な郷土資料デジタルアーカイブシステムを管理運営する。	・デジタルアーカイブシステム運用管理(姫路市) ・通年、デジタルコンテンツの作成・登録(姫路市) ・通年、デジタルコンテンツの作成・登録(赤穂市)
	雇用対策	39	若年者等の就業支援	関係機関と連携し、圏域内の若者から高齢者まで幅広い方の就労・活用につながる各種就労支援事業を実施する。 ・雇用促進対策総合支援事業 ・合同就職説明会等の共同開催 ・若年層への就労支援 ・女性就労支援事業 ・姫路しごと支援センターの活用 ・ひめじIJU定住奨学金返還支援制度	・魅力発見ツアー ・女性就労支援事業 ・学生等就職支援事業(県市共同分) ・雇用促進対策総合支援事業「あっと！姫路」 ・姫路しごと支援センター ・事業内職業訓練助成事業 ・地域密着型就職支援サイト「JOB播磨」の運営 ・合同就職説明会等の共同開催 ・若者サポートステーション事業 ・ジョブトレーニング事業 他市町取組内容 ・ひめじ若者サポートステーション出張相談 ・合同企業説明会「高校生のJOBフェアin播磨2024」、合同就職面接会「JOBフェアin播磨2024」(加古川市) ・「就職フェアin福崎・市川・神河2024」(福崎町、市川町、神河町) ・人事採用HP(AIRワーク)活用説明会の実施(赤穂市) ・新発見！赤穂の工場見学バスツアー(赤穂市) ・高校での合同企業説明会(赤穂市) ・あこう就職フェア(赤穂市) ・企業紹介動画の市HPへの掲載(赤穂市)
	多文化共生社会の推進	40	40 地域住民及び在住外国人等の交流促進	日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報を集約し、住民及び在住外国人に情報提供し、圏域在住外国人の生活サポートを行うとともに、圏域内の在住外国人が利用できる、情報提供や相談対応を行う相談窓口を設置・運営する。 ・日本語教室や国際交流に関するイベント等の情報発信 ・在住外国人サポート事業 ・姫路市外国人相談センターの活用	・6月、事務担当者会議 ・10/27、ひめじ国際交流フェスティバルにブース出展 ・通年、姫路市外国人相談センター運営 ・通年、日本語教室や国際交流イベント等の情報発信

役割	分野	事業 No	具体的取組	取組概要	実施事業
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	災害対策	41	41 自然災害等対策	播磨広域連携協議会を通じて、地震等の自然災害の発生を想定した防災講習会や図上訓練、情報伝達訓練等を実施し、関係市町全体で減災・防災体制の連携を図る。 各消防本部窓で実施する防火管理者講習のオンライン化・広域運用を推進する。	・4/23 第一回防災担当事務主管者全体会議 ・8/22 播磨広域情報伝達訓練の実施 ・2/6(実施予定) 第二回防災担当事務主管者全体会議 ・通年、播磨地域広域避難計画の見直し 【オンライン防火管理者講習】 ・7/26～8/8 オンライン防火管理講習(令和6年度1回目) ・9/27～10/10 オンライン防火管理講習(令和6年度2回目) ・2/5～2/18 オンライン防火管理講習(令和6年度3回目)
		42	備蓄物資・訓練資機材等の情報共有	関係市町が有する備蓄物資・訓練資機材等の情報を共有するなど、地域防災力の向上に向けた協議・検討を行う。 ・備蓄物資・訓練資機材等の情報共有 ・各市町の被害想定や避難所情報の共有 ・広域避難計画の作成	・2/6(実施予定) 備蓄物資・訓練資機材等の情報共有
		43	救急搬送支援システムの広域化	救急搬送システムを共同運用し、円滑かつ迅速な救急搬送体制を確保する。	・通年、システム運用 ・4/23 第1回播磨姫路救急搬送システム更新に伴う作業部会 ・5/8 第2回播磨姫路救急搬送システム更新に伴う作業部会 ・5/15 第3回播磨姫路救急搬送システム更新に伴う作業部会 ・5/30 播磨姫路救急搬送システム更新に伴う説明会 ・6/18 第4回播磨姫路救急搬送システム更新に伴う作業部会 ・7/22 第5回播磨姫路救急搬送システム更新に伴う作業部会 ・10/3 第1回播磨姫路救急搬送システム運用協議会 ・12/19 第2回播磨姫路救急搬送システム運用協議会
	地球温暖化対策	44	44 環境意識の啓発	圏域住民の環境意識の向上や脱炭素社会・水素社会の実現につなげるため、各種啓発事業等に取り組むとともに、関係市町の取組について、情報交換を行う。 ・家庭用蓄電システムの普及促進 ・脱炭素セミナーの開催 ・食品ロス削減運動の推進 ・資源ごみ回収及び生ごみ減量運動の推進	4/15、姫路市家庭用蓄電システム補助金受付開始 6/28、第1回播磨圏域連携中枢都市圏担当者会議開催 9/3、第2回播磨圏域連携中枢都市圏担当者会議開催 9/26、第3回播磨圏域連携中枢都市圏担当者会議開催 未実施、脱炭素セミナーの開催 ・通年、食品ロス削減運動にかかる連携内容検討 ・通年、食品ロス削減運動啓発 ・通年、播磨圏域連携中枢都市圏食品ロスもったいない運動 ・通年、資源ごみ回収運動 ・通年、生ごみ減量運動 ・通年、環境意識の啓発活動
	地域公共交通ネットワークの維持・形成	45	45 広域連携バス路線網等の維持・形成	路線バス及びコミュニティバスは、通勤・通学、通院、買い物等、住民の日常生活を支える不可欠な公共交通である。補助制度を活用しながら各市町や県と連携し路線の維持確保を図るとともに、乗合バス等の利用促進に取り組む。 ・広域バス路線の確保維持 ・広域連携コミュニティバスの運行	・6月、福崎町地域公共交通活性化協議会 福崎町・姫路市連携コミバス国庫補助申請協議 ・6月、姫路市地域公共交通会議 福崎町・姫路市連携コミバス国庫補助申請協議 地域幹線系統確保維持計画の策定 ・9月、令和7年度市町振興支援交付金(路線バス運行)の申請 →未実施(県が予算を算出) ・1月、福崎町地域公共交通活性化協議会 福崎町・姫路市連携コミバス事業評価(自己評価)の審議 ・通年、福崎町・姫路市連携コミバス運行
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域公共交通ネットワークの維持・形成	46	JR山陽本線環境整備	山陽本線沿線市町連絡会を通じて、JR山陽本線(神戸線及び赤穂線)の環境整備及び利便性向上を図るための要望活動等を行う。 各市町は地域公共交通の拠点となる駅周辺の整備等により、連携中枢都市及び連携市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	・7月、連絡会事務主管者会議 ・8月、連絡会総会(書面開催) ・8月、JR兵庫支社への要望会(情報交換会)
		47	JR姫新線利用促進	姫新線利用促進・活性化同盟会を通じて、JR姫新線輸送改善事業に取り組み、JR姫新線の速達性、快適性の向上を進めるとともに、バスアクセスの充実やパーク&ライド駐車場整備、姫新線サポーターの育成支援などを推進する。 各市町における地域公共交通の拠点となる駅ならびに駅周辺の整備及び管理運営により、連携中枢都市及び連携市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	・7月、同盟会総会 ・8月、JR兵庫支社への要望会 ・通年、同盟会担当者会議 ・通年、姫新線を利用したイベントの開催

役割	分野	事業 No	具体的取組	取組概要	実施事業
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	地域公共交通ネットワークの維持・形成	48	JR播但線利用促進	日本海と瀬戸内海を結ぶ播但線鉄道整備・利用促進協議会を通じて、JR播但線の鉄道整備の促進をはじめ、利用促進等に関して連携して取り組む。 また、各市町において地域公共交通の拠点となる駅周辺の整備等により、連携中枢都市及び連携市町へのアクセス等利便性の向上及び利用促進による交通体系の維持に取り組む。	・6月、協議会事務主管者会議 ・7月、協議会総会 ・8月、利用促進部会 ・10月、利用促進部会 ・10月、JR兵庫支社への要望会 ・2月、協議会事務主管者会議 ・通年、播但線を利用したイベントの開催
	広域幹線道路網の整備促進	49	播磨臨海地域道路網の整備促進	播磨臨海地域道路網協議会を通じて、高規格な東西幹線道路網の整備促進に連携して取り組む。 ・国・県への要望活動 ・経済界、市民団体等との連携促進 ・地域の企業や住民が参加する整備促進大会の開催 ・国・県が行う調査・検討への参画、協力 ・播磨臨海地域道路に付随する幹線道路等の配置検討	【要望】 ・5月15日、国の予算編成に対する国会議員要望 ・5月16日、国の予算編成に対する省庁要望 ・9月20日、兵庫県議会議員への要望 ・10月25日、兵庫県知事への要望 ・11月25日、国の予算編成に対する省庁要望 ・11月26日、近畿国道協議会 国交省幹部との意見交換会 【その他】 ・国、県の詳細ルート等の検討への参画、協力 ・播磨臨海地域道路網協議会の運営 【未実施】 ・整備促進大会を開催し国土交通省へ要望 ・近畿国道協議会 総決起大会・省庁要望 ・企業との意見交換会の開催 ・ひょうご基幹道路ネットワークシンポジウム
	移住・定住対策	50	移住・定住の促進	地方への新しい人の流れをつくるため、関係市町全体で移住・定住促進を図る。 ・関係市町の移住・定住促進に係る情報を集約したパンフレットの作成 ・大都市圏での各種PR・相談会に出展し、情報提供 ・一定の要件を満たす東京圏からの移住者に対する移住支援金の交付 ・高校生への播磨の魅力発信	・通年、東京圏からの移住者に対する移住支援金の交付 ・通年、FMGENKIによる播磨圏域のPR ・7/1～姫路市移住相談窓口に連携市町の移住・定住に関するパンフレットを設置 ・7/20、おいでや！いなか暮らしフェア(大阪) ・8/3、テーマから探す！移住フェア(東京) ・9/21、22、ふるさと回帰フェア(東京) ・11/16、兵庫五国移住・交流フェア(大阪) ・2/15,、兵庫五国移住・交流フェア(東京)
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	人材育成・交流	51	関係市町との人材育成・交流	行政マネジメント力の向上を図るため、短期間の職員交流や共通の行政課題についての合同研修等により、関係市町の先進的な取組を学ぶ機会を設ける。 ・人事主管者会議 ・職員研修担当者会議 ・デジタル担当者会議 ・営繕業務技術研修会 ・PPP/PFI研修会	・8月、4市人事主管者会議 ・12月、4市人事主管者会議 ・10月、県下21市人事主管者会議 ・デジタル担当者会議(8月、1月)
		52	文化財担当者の連携体制の構築	文化財の保存・活用等に向け、圏域内における専門職員の協力体制を構築する。	・6月 当該年度専門職員リストの作成 ・7月 事務担当者会議の開催
		53	公共施設マネジメントの推進	圏域内の公共施設の総合的かつ計画的な管理の推進と保有量の最適化、財政負担の軽減・平準化を図るため、圏域内の公共施設の情報共有を図る。 ・PPPに関する知識を習得する場を設ける。 ・関係市町の事例紹介・意見交換する場を設ける。	①公共施設マネジメント管理職研修(10月) ②指定管理者制度に関する研修会の開催(3月) ③民間事業者への合同説明会の実施(3月) PPPの事例紹介・各市町募集案件の紹介
		54	地方分権制度及び特区等の活用促進	圏域市町の様々な地域課題の解決を図るため、国県への要望活動等を共同で実施する。 ・国・県の施策や予算に向けた要望活動 ・規制緩和等の提案募集制度活用に向けたセミナー等開催、共同提案 ・構造改革特区、国家戦略特区の共同申請に向けた検討 ・提案募集制度を活用したさらなる地方分権の推進	・国・県の施策や予算に向けた要望活動(5-11月) ・特区制度の活用に向けた検討 ・地方分権改革・提案募集制度における共同勉強会の実施の検討
		55	新たな連携事業の検討	播磨圏域における先進的かつ効果的な取組について調査・研究するとともに、連携市町の連携体制を構築し、下記の取組の連携事業化に向けた協議・検討を行う。 ・ICTを活用した医療・介護などの地域包括ケア資源の共有 ・防火管理者講習のオンライン化・広域運用の推進	【ICTを活用した医療・介護などの地域包括ケア資源の共有】 デジタル技術を活用し、第3期ビジョンにおいて事業化を検討。新たに「介護」分野における連携協約を締結する。 【防火管理者講習のオンライン化・広域運用の推進】 姫路市消防本部において、令和6年度に試験実施。令和7年度以降、圏域内の消防本部に利用を拡大するため、第3期ビジョンでは「消防分野の連携・協力の推進」の取組みに係る事業として本格実施する。
		56	職員研修事業	播磨自治研修協議会を通じて、関係市町の職員の資質及び公務能力の向上を図ることを目的に、関係市町の職員に対する研修事業を共同で推進する。	・4月17日、播磨自治研修協議会総会(オンライン) ・9月10日、研修担当者会議(オンライン) ・2月21日、事務主幹者会議(オンライン)予定 ・通年、各種研修の実施、25講座